

# 生活クラブ虹の街は、(認定 NPO 法人) ちばこどもおうえんだんの「こども・若者未来基金」の趣旨に賛同し\*寄付を募集します!



\*県内3つの生協(生活協同組合パルシステム千葉・なのはな生活協同組合・生活クラブ生活協同組合)が、同時期に寄付募集を行っています。

社会的養護下に暮らす(暮らした)子ども・若者の自立への支援は、民間を中心に少しずつですが整備されようとしています。しかし多くの子ども・若者の自立には困難がついて回ります。「こども・若者未来基金」は、社会的養護下に暮らす(暮らした)子どもたちに寄り添い、『いったんは挫折しても再チャレンジしたい』、そんな子どもたちの多様な自立を伴走者と共に応援します。

## 18歳で自立?

児童養護施設や里親家庭などで暮らせるのは18歳まで、高校を中退したら15歳で即、「退所」を余儀なくされます(場合によって20歳まで延長)。その後は、親の後ろ盾もなく、ひとりで暮らしていかなくてはなりません。経済面を始めとした、大きな苦難に立たされています。

## 「こども・若者未来基金」への寄付のお願い

2017年度より県内3生協が連携して寄付募集を行った、ちばこどもおうえんだん「こども・若者未来基金」は4年目を迎えます。これまでに、約2,534万円の寄付が集まり、40人(54件)の子どもたち

の自立を応援することができました。寄付をしてくださった皆さま、心より感謝します。今年度も、ひとりでも多くの子どもたちを応援できるよう、皆さまのご協力をお願いします。

### 問い合わせ

特定非営利活動法人ちばこどもおうえんだん 事務局 久保まで(月~金 10:00~16:00)  
〒263-0051 千葉県稲毛区園生町1107-7 tel / fax : 043-205-4046  
mail : chiba.kodomo\_ohendan@fuga.ocn.ne.jp

\*不在の場合は留守番電話に言付けてください。折り返しご連絡します。

### 「こども・若者未来基金」の助成を受けた人・伴走者の声です。

#### Aさん M:まなびサポート・くらしサポート

大学では、テストや課題が多く、苦勞が多いですが、楽しく充実した学生生活を送っています。悩みやつらさを共有できる友達に囲まれ、大変なことでも乗り越えられています。(2018年度)

#### Sさん M:まなびサポート・途中も緊急もサポート

大学4年生。昨年母が亡くなり学業継続が困難となり基金に応募しました(昨年度末にまなびサポート、今年度に緊急サポート)。新型コロナウイルスの影響で、3月以降、飲食店のバイトの給料が減り大変でしたが、助成金のおかげで、授業料を払うことができ生活が安定してきました。一人暮らしを始めた頃は、家事をすべて自分でやらなければならないので大変でしたが、だいぶ慣れてきました。

消防士をめざして勉強しています。体力が必要とされるので、休日はランニングや筋トレ・サッカーなどで心身を鍛えています。(2019・2020年度)

#### Bさん M:資格サポート

自動車免許を取りたいです。今までは乗せてもらう立場だったので、誰かを乗せてどこかに連れて行ってあげたいです。(2019年度)

#### Gさん M:くらしサポート

社会的養護のもとに暮らした自分だからできる子どもたちへのサポートの仕方があると思います。大学では福祉と教育を学びます。(2019年度)

くらしサポートは、大学等に通う間(1~4年/最長48ヵ月)、毎月1~3万円の範囲で生活費を支援しています。

Mは、助成内容を6つに分類したメニューのMです。くらしスタート(10)・資格サポート(1)・まなびサポート(3)・くらしサポート(6)、途中も緊急もサポート(3)があり、2019年度は、カッコ内が件数、合計23件7,290,000円でした。

コロナ禍により、緊急の支援要請が増えることが考えられ、「途中も緊急もサポート」枠を増やしました。

#### Cさん M:資格サポート

職場の人間関係で困っているが、辞めても次の仕事など、すぐに決められそうにもないので、しばらくがまんします。手に職をつけたいので、専門学校に行くことも考えています。

#### Cさんの伴走者 Dさん

自動車免許を取るために、自ら一步を踏み出したことは、今まで何事にも自信がなく、引っ込み思案なCさんにとっては、良い経験になっています。(2018年度)

子どもたちに寄り添う人を伴走者と呼び、経費の補助を行っています。

申込書ご利用の方は、点線で切り取って、デポフロアに提出してください。



こども・若者未来基金の紹介動画はこちらからご覧になれます。→



### こども・若者未来基金寄付申込書

組合員氏名

組合員番号

寄付口数

1  1,000円

申込書による締め切り 11月20日(金)

\*こちらで申込まれた寄付は12月分の請求と一緒に引き落としされます。

事務局記入 デポ /

本部 福祉・たすけあい事業部 柴山 宛

QRコードからも  
申込みます!

